

第 4 事業年度

# 事業計画書

自 平成 28 年 4 月 1 日  
至 平成 29 年 3 月 31 日

一般社団法人 十勝釧路管内さけ・ます増殖事業協会

〒080-0801

帯広市東 1 条南 2 丁目 1 番地

TEL 0155 (25) 0722 FAX 0155 (25) 0725

<http://homepage3.nifty.com/tokachikusirosakemas/>

E-mail : sakemasu-obihiro@nifty.com

## 目 次

平成28年度 基本方針-----	1～2
事業計画	
1. 捕獲採卵事業及びふ化放流事業-----	4
(1) 親魚捕獲採卵事業	
(2) ふ化放流事業	
(3) 種苗放流手法改良調査事業	
2. 増殖施設、捕獲施設整備事業-----	4～5
(1) 札内ふ場屋根改修工事整備計画（国補助事業）	
(2) 茶路ふ化場新築工事整備事業（国補助事業）	
(3) 広尾ふ化場養魚池増設工事整備事業（国補助事業）	
(4) ふ化施設整備計画	
(5) 捕獲施設整備計画	
3. ふ化放流事業助成事業-----	5
4. さけます資源保護対策-----	6
(1) 試験調査事業	
(2) 教育研修事業	
(3) 密猟防止対策事業	
(4) 河川環境保全対策事業	
5. さけ・ます資源回復推進事業事業（釧路川資源調査事業）	6
6. 受入並びに負担事業-----	7
(1) さけ・ます増殖事業支援事業（基準事業費）	
(2) 秋さけ資源増大対策資金	
7. 施設整備5ヶ年計画（平成27年～31年）-----	8
収支予算書-----	9～12
平成28年度会費の額及び徴収方法-----	13

## 平成28年度 基本方針

平成27年度の十勝、釧路管内の秋さけ定置漁業は、度重なる台風や低気圧の影響を受け、漁期中途で操業中止を余儀なくされる網が続出し、結果として残念ながら計画を下回る47億円にとどまることとなりました。内容としては、尾数で前年の86%の290万尾、重量で同じく82%の10,144トン、そして税引き後の金額で対前年87%の47億円となりました。重量の落ち込みの割には金額の落ち込み率が低かったのは、単価が税込で対前年の107%の500円/kgで推移したことによるものと見られます。

その一方で、河川における親魚捕獲については、極めて好調に推移し、特に十勝川では高水準と思われた前年の捕獲数36万尾を、大きく上回る約68万7千尾と記録のある限りでは史上最高の成績となりました。また、釧路川でも久々に10万尾を超え、最終的には約10万8千尾、さらに広尾川でも前年を大きく上回る約4万8千尾となるなど総体的に非常に高水準な結果となったところです。これは、操業始期が後倒しされたことの影響や、台風や低気圧による操業中止により凶らずも魚道が開いたことなど、いろいろな要因が絡みあつての結果であつたと推測されます。

このように、27年度は河川が好調、海が不振という様相で推移しましたが、釧路川資源の低迷に見られるように、まだまだ資源が回復したとはいえず、このため、より一層のふ化放流技術の向上や老朽化が進むふ化放流施設の整備が求められています。

また、29年度からの消費税の値上げや電力料金の値上げ、さらには、全道における増殖体制の見直しへの対応など、今後管内増協を取り巻く環境が益々厳しくなるものと予想され、対応すべき課題が多い局面に入っていくものと思われま

す。以上のことから、本年度については、ベースとする水揚げの計画を税抜で50億円と見込んで、以下を重点とした基本方針に基づき事業の取り進めに当たっていくものとします。

### 1. 施設整備の推進

中期的な施設整備計画に基づき、施設整備の推進に努めて参ります。

### 2. ふ化放流技術の向上

ふ化放流事業の安定化のために、資源造成割合の適正化に取り組んでいくとともに、北水研さけます資源部や道立内水試の指導のもと、ふ化放流技術の向上に向け取り組んで参ります。

### 3. 釧路川資源回復の取り組み

懸案となっている釧路川資源の回復に向け、国・道の支援のもと、総合的な調査の推進やふ化放流技術の向上に努めて参ります。

#### 4. 適正な法人運営

非営利型の一般社団法人としての適正な運営に努めて参ります。

以上を基本方針として、本会の役割である健苗なサケ稚魚を生産し放流する事業の推進に努めて参りますので、会員各位の一層の御理解・御協力をお願い申し上げますとともに、関係機関の御指導・御支援のほどをお願い致します。

# 事業計画

## 1. 捕獲採卵事業及びふ化放流事業

当協会の基幹事業であり、会員皆様の貴重な会費によって運営しております。さらに、この事業の円滑な運営には基準事業費の受入は不可欠で、昨年度同額の 247,600 千円が本会に給付されます。この制度のあり方を十分理解し、効率的、合理的な運営に努めて参ります。

### (1) 親魚捕獲採卵事業

この事業は、全道的に各管内増協が北海道から業務委託を受けたなかで、特別採捕許可を受けて実施しております。本年も昨年と同様に、捕獲は3事業河川及び5補完河川、2非捕獲河川の計10河川で実施致します。

釧路川について採卵数が計画を充足できない事が予想されますので、昨年同様に補完河川、非捕獲河川、又は十勝川で種卵確保の対応を致します。

また、広尾川についても同様に補完河川、十勝川からの種卵確保により対応致します。

系群保全河川である十勝川で不測の事態が予測される場合は、十勝・釧路管内で漁業者が協議し、エリモ以東海区さけ定置漁業等調整協議会等を通じて網上げ等の措置を講じて頂き、河川遡上を促し親魚確保に全力を注ぎ種卵確保に努めます。

不要親魚等の売却についても、3事業河川と5補完河川と2非捕獲河川で行い、各漁協に捕獲業務を委託している補完河川については、経費に充当するよう全額を戻します。事業河川は総売却代金から諸費用を控除後、負担率の定めにより算出した金額を道増協に納付致します。

これらの親魚等については例年通り帯広地方卸市場、釧路市漁協市場、広尾漁協市場、また補完河川、非捕獲河川については最寄りの市場に上場致します。

### 親魚売却計画

(千円)

区分	売却額	消費税	販売諸費	差引残額	道増協負担金	摘要
事業河川	90,000	7,200	5,700	77,100	7,700	道増協10%

### (2) ふ化放流事業 (別表1参照)

北海道が策定したふ化放流計画に基づいて、健苗な稚魚を成育し適期に放流することを目標に、万全の体制で取り進め致します。

ふ化放流事業については、二次飼育を含め21ヶ所の飼育施設と、資源の均等化と陸上施設の不足を補完する目的で、漁港内及び海浜域9ヶ所の海中飼育施設において、関係機関のご指導のもと15名の技術職員と臨時職員、並びに各漁協・定置部会のご支援を得て適期放流と健苗な稚魚の育成に努めます

二次飼育の餌料については本会の対応としておりますが、事業費に対しても助成事業として取り進め致します。

[平成 28 年度 さけ捕獲採卵ふ化放流計画]

海区	地区	期別	捕獲数 (尾)	採卵数 (千粒)	収容卵数 (千粒)	稚魚放流数 (千尾)	内海中飼育等 放流数(千尾)	
エリモ以東	東部	前期	43,500	39,950	44,430	37,440	5,300	
		中期	47,900	44,020	47,560	40,240	8,200	
		後期	20,400	18,690	18,690	15,720	0	
		計	111,800	102,660	110,680	93,400	13,500	
	西部	前期	60,300	55,360	50,880	42,990	1,000	
		中期	71,300	65,510	61,970	52,840	4,000	
		後期	20,500	18,790	18,790	16,070	0	
		計	152,100	139,660	131,640	111,900	5,000	
	合計			263,900	242,320	242,320	205,300	18,500

(3) 種苗放流手法改良調査事業

高品質化推進事業に変わる新事業で、地域に適したより効果的な放流手法を検討するため、稚魚放流の時期や体サイズを変えるなど、様々な条件設定をした試験放流をします。

補助対象尾数(千尾)	単価(円/尾)	適地放流調査稚魚 売却収入(千円)	施標業務受託収入 (千円)
4,200	3.2	13,440	1,387

2. 増殖施設、捕獲施設整備事業

(1) 札内ふ化場施設改修整備計画(国補助事業)

平成 23 年、道から払下げを受けた施設の老朽化が進んでおり、国の補助事業(さけ・ます種苗生産施設整備事業)により、屋根の改修を実施します。

事業内容	事業費	国補助金	自己負担	備考
屋根改修	101,336	101,336	0	100%補助
解体費	18,000	0	25,000	単独事業
附帯工事他	10,000	0	10,000	単独事業

(2) 茶路ふ化場施設改修整備計画(国補助事業)

昭和 58 年に建設し、30 年以上経過した施設で能力が低下しているため、国の補助事業(さけ・ます種苗生産施設整備事業)を利用し、大規模改修を実施します。

事業内容	事業費	国補助金	自己負担	備考
大規模改修	140,940	140,940	0	100%補助
解体費	12,312	0	12,312	単独事業
附帯工事他	13,800	0	13,800	単独事業

(3) 広尾ふ化場飼育池新設整備計画（国補助事業）

飼育を休止していた稚魚の飼育、健苗な稚魚を放流するため国の補助（さけ・ます種苗生産施設整備事業）を利用し、飼育池の新設を実施します。

事業内容	事業費	国補助金	自己負担	備考
飼育池新設	60,000	(2/3) 39,960	20,040	2/3補助
浮上槽、親槽工事他	74,500	0	74,500	単独事業
附帯工事他	15,500	0	15,500	単独事業

(4) ふ化施設整備計画

各ふ化場の施設・設備等の主な整備については以下の通り実施致します。（100万円以上）

(千円)

実施ふ化場名	整備内容	事業費	摘要
札内ふ化場	D型倉庫	5,000	
更別第二飼育場	構内電気設備改修	25,000	
更別ふ化場	稚魚搬送機	2,376	
芦別ふ化場	稚魚搬送機	2,376	
標茶ふ化場	自動池掃除機14台	22,400	
幌戸ふ化場	上屋改修工事	2,905	
新川ふ化場	漏水工事	5,508	
合計		65,565	

(5) 捕獲施設整備計画

捕獲場の施設、設備等の補修の主な整備については以下の通り実施致します。（100万円以上）

(千円)

実施ふ化場名	整備内容	事業費	摘要
幕別捕獲場	親魚用冷蔵庫	3,240	
釧路捕獲場	コンベア	2,160	
	4tクレーン	2,480	
合計		7,880	

3. ふ化放流事業助成事業

各漁協、部会で実施している河川での稚魚二次飼育事業費に対して応分の助成を致します。

釧路地区

(千円)

幌戸	太田	チョロベツ	庶路	茶路	音別	小計
8,290	3,250	5,780	900	8,880	2,990	30,090

十勝地区

更生	小紋別第1	小紋別第2	大樹	小計	合計
5,870	1,320	1,420	1,020	9,630	39,720

#### 4. さけ・ます資源保護対策事業

##### (1) 試験調査事業

国立研究開発法人水産総合研究センター北海道区水産研究所さけます資源部（以下「北水研」）が行う、エリモ以東海区の幼稚魚河川分布調査、モニタリング調査、北海道が秋さけ来遊資源予測の向上と適切な資源利用を目的として実施する耳石調査等、回帰資源の高位安定と効率事業推進のための各種試験及び調査の実施に積極的に協力致します。

##### (2) 教育研修活動

北水研、北海道立総合研究機構さけます・内水面水産試験場（以下「内水試」）、道増協及び関係機関が主催する技術研修会等に積極的に参加し、ふ化放流技術の向上を図ります。

作業の効率を図るため、必要な作業免許の取得を行います。（大特、整地、小型移動式クレーン）

##### (3) 密漁防止対策事業

管内の主要捕獲河川において、関係機関のご協力を得て密漁監視パトロールを実施して、密漁防止に努めます。

##### (4) 河川環境保全対策事業

管内における増殖河川の環境調査、及び汚濁防止のための監視活動、水質保全のための水質調査、開発建設部並びに北海道建設管理部が行う河川工事について、引続き関係機関との協力体制のもとに実施致します。

#### 5. さけ・ます資源回復推進事業事業（新）

##### さけ・ます資源回復推進事業

平成27年度までの太平洋サケ資源回復調査委託事業が終わり、これに変わる継続事業として同内容の事業を水産庁主体で北水研、内水試、道増協、釧定協と連携し、稚魚モニタリング調査、放流後の動態調査、海洋調査、胃内容物分析調査など行います。

年度の区切りとして報告会を開催します。

(千円)

事業名	委託主体	委託金額
さけ・ます資源回復推進事業	水産庁	8,900



## 6. 受入並びに負担事業

### (1) さけ・ます増殖事業支援事業（基準事業費）

道増協が実施する増殖事業支援事業制度について事業費負担をし、さけ・ます稚魚飼育放流事業及び親魚捕獲採卵事業に対して助成金（基準事業費）を受け入れます。

なお、基準事業費については全道の各管内増協が漁獲金額に応じて負担する12億円を原資として、各管内増協が実施している稚魚放流数並びに採卵数を基礎として算出されます。

(千円)

増殖支援事業費助成金	漁獲高割負担金	差引額
247,600	100,000	147,600

### (2) 秋さけ資源増大対策資金

本協会が実施する増殖施設整備事業に充当する目的の、エリモ以東海区さけ定置漁業等調整協議会からの寄付金について、適正に管理運用致します。

7. 施設整備5ヶ年計画

(千円)

年度	内 訳				費用
	新 設	大規模修繕	中規模修繕	ローカルその他	
27 (実績)	更別第二飼育場 9,936 芦別ふ化場 39,195 札幌内ふ化場 6,164	更別第二飼育場 48,654	更別第二飼育場 7,631 標茶ふ化場 3,240 札幌内ふ化場 8,700 オソツベツふ化場 5,680	小紋別第一 2,157 更生ふ化場 3,750 その他 14,580	149,687
28	広尾ふ化場 150,000	札幌内ふ化場 134,336 茶路ふ化場 167,052 標茶ふ化場 22,400 更別第二飼育場 25,000		新川飼育場 5,508 幌戸ふ化場 2,905	507,201
29		幕別ふ化場 50,441 釧路捕獲場 10,000	芦別ふ化場 3,000 更別第一ふ化場 2,400	太田飼育場 10,000	75,841
30		芦別ふ化場 10,000 芦別第二 20,400 釧路捕獲場 10,000	標茶ふ化場 17,400 更別第一 4,400		62,200
31		オソツベツふ化場 17,200 美留和ふ化場 10,000 釧路捕獲場 10,000		幌戸、藻散布 音別 25,000	62,200
費用合計	205,295	525,483	52,451	63,900	857,129

# 収 支 予 算 書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単価:千円)

科 目	平成28年予算額	平成27年予算額	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
<b>特定資産運用益</b>	<b>30</b>	<b>10</b>	<b>20</b>
特定資産受取利息	30	10	20
<b>受取会費</b>	<b>428,900</b>	<b>428,900</b>	<b>0</b>
正会員受取会費	400	400	0
漁獲高割受取会費	353,500	353,500	0
施設整備積立会費	75,000	75,000	0
<b>事業収益</b>	<b>116,727</b>	<b>99,669</b>	<b>17,058</b>
親魚捕獲採卵事業収益	90,000	70,000	20,000
補完河川親魚捕獲採卵事業収入	3,000	3,000	0
業務受託収益	23,727	26,669	△ 2,942
施標業務受託収入	(1,387)	(1,260)	(127)
種苗放流手法改良調査事業収入	(13,440)	(13,440)	(0)
道委託金	(0)	(0)	(0)
水産庁委託金	(8,900)	(11,969)	(△3,069)
<b>受取補助金等</b>	<b>545,875</b>	<b>268,699</b>	<b>277,176</b>
受取地方公共団体補助金	282,236	0	282,236
受取地方公共団体補助金振替額	13,844	17,898	△ 4,054
受取道増協賛助金	249,795	250,801	△ 1,006
道増協基準事業費収入	(247,600)	(247,600)	(0)
道増協助成金収入	(0)	(0)	(0)
道増協利息助成金収入	(0)	(0)	(0)
移管施設取得助成金収入	(0)	(1,330)	(△1,330)
道増協助成金振替額	(2,195)	(1,871)	(324)
<b>雑収益</b>	<b>2,530</b>	<b>1,660</b>	<b>870</b>
受取利息	10	10	0
職員住宅料収入	720	850	△ 130
雑収益	1,800	800	1,000
<b>経常収益 計</b>	<b>1,094,062</b>	<b>798,938</b>	<b>295,124</b>

科 目	平成28年予算額	平成27年予算額	増 減
(2) 經常費用			
① 事業費	677,647	662,152	15,495
役員報酬	3,600	3,600	0
給料手当	69,500	66,000	3,500
臨時雇賃金	97,000	97,000	0
役員退任慰労金	450	450	0
退職給付費用	6,551	6,731	△ 180
法定福利費	21,000	20,000	1,000
福利厚生費	6,000	5,500	500
会議費	450	450	0
旅費交通費	3,800	4,300	△ 500
通信運搬費	2,500	2,500	0
減価償却費	118,556	116,481	2,075
備品費	4,500	3,500	1,000
消耗費	30,000	28,000	2,000
餌料費	41,500	36,000	5,500
施設費	7,000	12,000	△ 5,000
施設調査費	5,000	5,000	0
補修修繕費	30,000	30,000	0
燃料費	18,500	18,500	0
光熱水料費	6,400	6,400	0
動力費	75,000	75,000	0
賃借料	20,000	20,000	0
車輛費	33,700	33,500	200
親魚販売諸費	5,700	4,500	1,200
公租公課	8,000	6,600	1,400
支払負担金	51,940	53,140	△ 1,200
ふ化放流事業負担金支出	(39,720)	(40,920)	(△1,200)
捕獲事業負担金支出	(3,000)	(3,000)	(0)
種苗放流手法改良調査事業負担金支出	(6,720)	(6,720)	(0)
道増協施設整備改良積立金支出	(2,500)	(2,500)	(0)
委託費	4,000	0	4,000
雑費	7,000	7,000	0

科 目	平成28年予算額	平成27年予算額	増 減
<b>②管理費</b>	<b>151,806</b>	<b>149,835</b>	<b>1,971</b>
役員報酬	2,400	2,400	0
給料手当	9,100	9,000	100
臨時労務費	500	500	0
役員退任慰労金	300	300	0
退職給付費用	606	781	△ 175
法定福利費	2,700	2,700	0
福利厚生費	600	600	0
会議費	750	750	0
旅費交通費	4,000	4,000	0
通信運搬費	800	800	0
減価償却費	960	1,424	△ 464
備品費	200	200	0
消耗品費	700	700	0
図書購入費	100	100	0
修繕費	1,000	1,000	0
印刷製本費	180	180	0
燃料費	800	800	0
光熱水料費	500	500	0
車輛費	800	800	0
賃借料	3,500	3,500	0
広告宣伝費	130	130	0
保険料	2,000	2,000	0
租税公課	8,000	7,200	800
支払負担金	108,180	106,470	1,710
道増協漁獲高割負担金支出	(100,000)	(100,000)	(0)
増殖施設有償貸付負担金支出	(450)	(450)	(0)
親魚売却負担金支出	(7,700)	(5,990)	(1,710)
負担金支出	(30)	(30)	(0)
支払利息	500	500	0
支払利息支出(短期運営資金)	(500)	(500)	(0)
支払利息支出(長期運営資金)	(0)	(0)	(0)
交際費	500	500	0
雑費	2,000	2,000	0
<b>經常費用 計</b>	<b>829,453</b>	<b>811,987</b>	<b>17,466</b>
<b>当期經常増減額</b>	<b>264,609</b>	<b>△ 13,049</b>	<b>277,658</b>

科 目	平成28年予算額	平成27年予算額	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益 計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用 計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	264,609	△ 13,049	277,658
一般正味財産期首残高	1,422,782	1,204,183	218,599
一般正味財産期末残高	1,687,391	1,191,134	496,257
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
① 受取補助金等	0	0	0
② 一般正味財産への振替額	△ 16,039	△ 19,769	3,730
地方公共団体補助金振替額	△ 13,844	△ 17,898	4,054
道増協助成金振替額	△ 2,195	△ 1,871	△ 324
当期指定正味財産増減額	△ 16,039	△ 19,769	3,730
指定正味財産期首残高	284,517	287,551	△ 3,034
指定正味財産期末残高	268,478	267,782	696
Ⅲ 正味財産期末残高	1,955,869	1,458,916	496,953

# 平成28年度会費の額及び徴収方法

## 1. 会費の額

### (1) 定額会費

10漁業協同組合及び10市町村の会員に対して2万円の負担をお願い致します。

### (2) 春さけ定置漁業会費

漁獲金額（消費税控除後）の2.0%とする。

会費は8月31日までに納入願います。

### (3) 秋さけ定置漁業会員会費

① 漁獲金額（消費税控除後）の6.9%とする

② 漁獲金額（消費税控除後）の1.5%を施設整備のための積立とする。

### (4) 特別採捕事業負担金（小定置）

① 漁獲金額（消費税控除後）の3.0%とする

② 漁獲金額（消費税控除後）の1.5%を施設整備のための積立とする。

### (5) 賛助会員会費

免除とする。

## 2. 入会金

新規に入会するものは2万円を納入する。

## 3. 会費の納入時期

事業の運営をスムーズに実施するため、原則として毎月水揚げ分の会費は、毎月10日までに納入願います。

平成28年度サケ人工ふ化放流計画:全体(案)

(一社)十勝釧路管内さけ・ます増殖事業協会

海区	地区	支庁	捕獲場 ( )は補完河川	捕獲数 (尾)	採卵数 (千粒)	道内移殖卵数		国への 供給卵数 (千粒)	収容場	収容卵数 (千粒)	稚魚 生産尾数 (千尾)	稚魚移動		放流水系	稚魚 放流数 (千尾)	備考	
						供給卵数 (千粒)	受給卵数 (千粒)					供給場	稚魚数 (千尾)				
えりも 以東	東部	根室										芦別	500	◎昆布盛	500		
												芦別	500	◎三里浜	500		
													芦別	500	◎沖根婦漁港	500	
			(幌戸)										芦別	1,900			
													オソツベツ	1,800	幌戸	3,700	
													オソツベツ	1,300			
													標茶	1,670	◎霧多布港湾沖	2,970	
													オソツベツ	800	新川	800	
													美留和	0	藻散布	3,000	
													標茶	2,000			
												オソツベツ	1,000				
												美留和	490	◎藻散布港湾	990		
												オソツベツ	500		990		
												美留和	2,820	別寒辺牛	3,800		
												標茶	980				
												オソツベツ	2,000	◎厚岸漁港	4,950		
												美留和	2,950				
												標茶	0				
												標茶	990	◎老者舞漁港	990		
												オソツベツ	2,000	チョロベツ	2,000		
											標茶	990	◎昆布森漁港	990			
											美留和	120	◎釧路港東港区	120			
			釧路	111,800	102,660			11,400	美留和 標茶 オソツベツ ※鶴居 芦別	33,810 14,480 20,000 11,400 21,400	28,710 12,300 17,000 9,100 18,100			釧路	54,800		
												美留和	4,600	庶路	4,600		
												茶路	990	◎白糠漁港	990		
									茶路	9,590	8,190			茶路	7,200		
	地区計			111,800	102,660	0	8,020	11,400		110,680	93,400		31,400		93,400		
	西部	釧路										音別	10,600	音別	9,000		
													幕別	1,500	厚内	1,500	
													札内	3,000	◎厚内漁港	3,000	
				幕別 千代田	141,500	129,970	8,020		17,900	更別第1 ※十勝 幕別 札内	12,900 17,900 28,000 28,500	10,990 15,300 23,810 24,200			十勝	60,500	
				(歴舟)									更別第1	1,700	当縁	1,700	
				(小紋別)									幕別	1,800	歴舟	8,100	
													更別第1	1,370			
													更生	5,900	小紋別	6,900	
													小紋別	2,900			
													更生	0			
												幕別	2,000				
												更別第1	2,430				
												広尾	3,000	豊似	3,000		
												薬古	400	薬古	3,400	(4,600千尾保留)	
												広尾	21,400	広尾	11,800		
												広尾	1,000	◎十勝港	1,000		
												広尾	1,000	音調津	1,000		
												広尾	1,000	◎音調津漁港	1,000		
	地区計			152,100	139,660	8,020	0	17,900		131,640	111,900		20,200		111,900		
	海区計			263,900	242,320	8,020	8,020	29,300		242,320	205,300		51,600		205,300		

※は(国研)北水研さけます生産技術部

稚魚生産率85%、捕獲親魚の♀比45%、♀使用率90.0%、1尾当平均採卵数2,400粒

係数1.089 \* 収容卵数 = 捕獲尾数

(薬古についての4,600千尾減については、施設整備後集約完了まで保留)

平成28年度カラフトマス人工ふ化放流計画

海区	地区	支庁	捕獲場 ( )は補完河川	捕獲数 (尾)	採卵数 (千粒)	道内移殖卵数		国への 供給卵数 (千粒)	収容場	収容卵数 (千粒)	稚魚 生産尾数 (千尾)	稚魚移動		放流水系	稚魚 放流数 (千尾)	備考
						供給卵数 (千粒)	受給卵数 (千粒)					供給場	稚魚数 (千尾)			
えりも 以東	東部	根室							落石	0	0			◎落石地先	0	
		釧路	釧路 (幌戸)	0	0				芦別	0	0			釧路 幌戸	0 0	
	地区計			0	0					0	0				0	
	海区計															

平成28年度ベニザケ人工ふ化放流計画(稚魚生産)

海区	地区	支庁	捕獲場	捕獲数 (尾)	採卵数 (千粒)	道内移殖卵数		センターへの 供給卵数 (千粒)	収容場	収容卵数 (千粒)	稚魚 生産尾数 (千尾)	稚魚移動		放流水系	稚魚 放流数 (千尾)	幼魚生産場	幼魚生産 移行数 (千尾)	備考
						供給卵数 (千粒)	受給卵数 (千粒)					供給場	稚魚数 (千尾)					
えりも 以東	東部	釧路	釧路	60	60	60	静内	60	鶴居	60	50	静内	50	釧路	50			
		地区計			60	60			60		60	50		1水系	50		0	
	海区計			60	60			60		60	50			50		0		